

日々の教育でこんな悩みを感じてませんか？



臨床実習も初期研修も必修診療科なのは理解してるけど、とても難しい…他の施設ではどうやっているんだろう？



研修医や学生の指導はやってみたいけど、教育や指導の方法を教えてもらったことがないから、うまくできないかも。



臨床業務や研究が忙しすぎて、研修医や学生を指導する時間が確保できない。体力的にも今の業務量で精一杯だな。



あんなに一生懸命指導したのに、まさか入局してくれないなんて思わなかった…。もうやってられない！



そのお悩み共有してみませんか？

教育委員会 医学教育活性化委員会企画

「現場で働く指導医のための医学教育相談会」 ～膨らむ産婦人科教育への期待と それを担う指導医の育成と保護～

総合司会 小松宏彰先生

1. 産婦人科教育に求められていること 座長 関沢明彦先生

「ガイドラインと現場のはざままで」 演者 井平 圭先生

2. 医学教育とリクルート 座長 渡利英道先生

「リクルートの頑張り過ぎに注意しよう！
～教育とリクルートの相性の悪さについて～」 演者 磯部真倫先生

— 日時 —

2023年5月13日(土)

17:40～19:10

— 会場 —

東京国際フォーラム
第6会場 (ホールD7)

— 主催 —

日本産科婦人科学会 教育委員会
医学教育活性化委員会

教育委員会委員長 渡利英道

医学教育活性化委員会委員長 関沢明彦

委員 磯部真倫 井平圭

小作大賢 金井貴弘

小松宏彰 長谷川瑛洋

細川義彦 (50音順)

ついに完成！！

鳥取大学発ステップラダーシステム (スマホで実習管理)
のご案内